

PRIMOJET

HD 等の故障に備えて、バックアップファイルは CD-R/DVD-R 等の外部メディアへの保存を推奨します。

ソフト全体のバックアップ

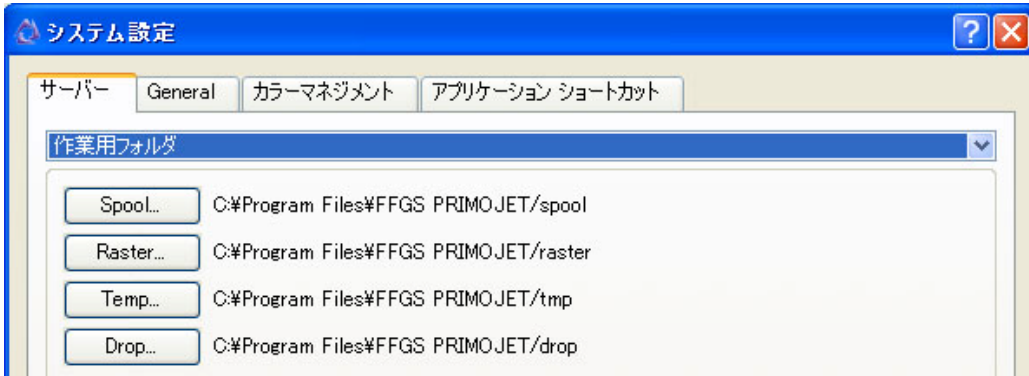
C:\Program Files\FFGS PRIMOJET フォルダごとバックアップします。

容量が大きくて CD-R/DVD-R 等の外部メディアに保存できない場合には、出力済のジョブを削除します。

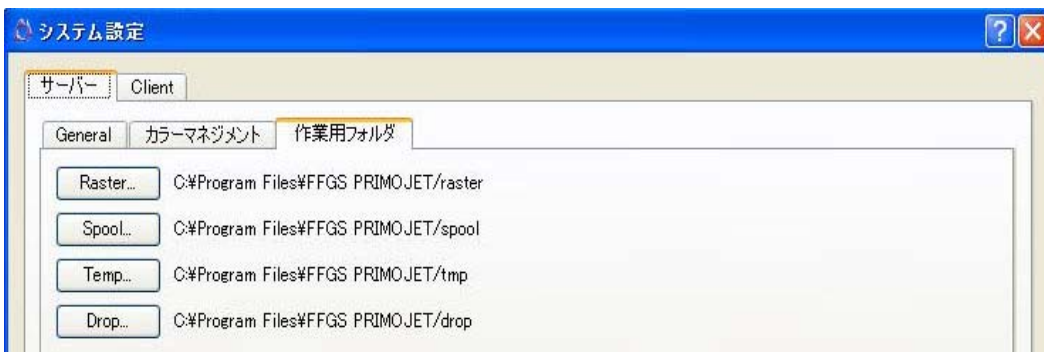
注) 出力済ジョブは Raster 領域に保存されますが、別ドライブに設定されている場合があります。

[ワークベンチ]→[Application]→[システム設定]を選択し、サーバー/作業用フォルダで確認できます。

V3.xの画面

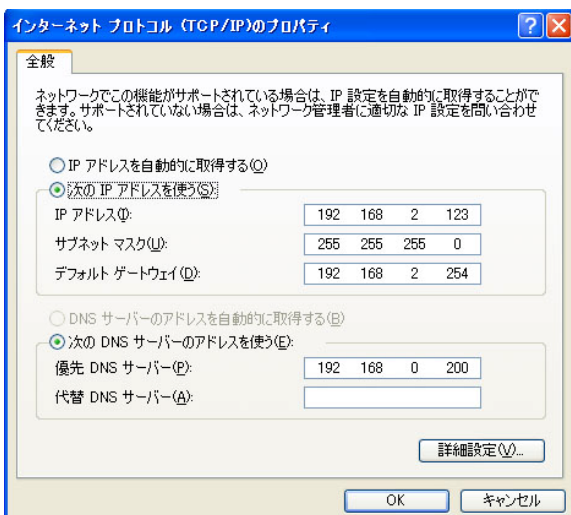


V4.0 の画面



ネットワークのバックアップ

IP アドレスのバックアップをスクリーンショット等でとります。(WindowsXP の例)



セットアップデータ(ページ設定等)のバックアップ・リストア方法

(1) バックアップ方法

1. [ワークベンチ]→[Application]→[書庫]を選択します。



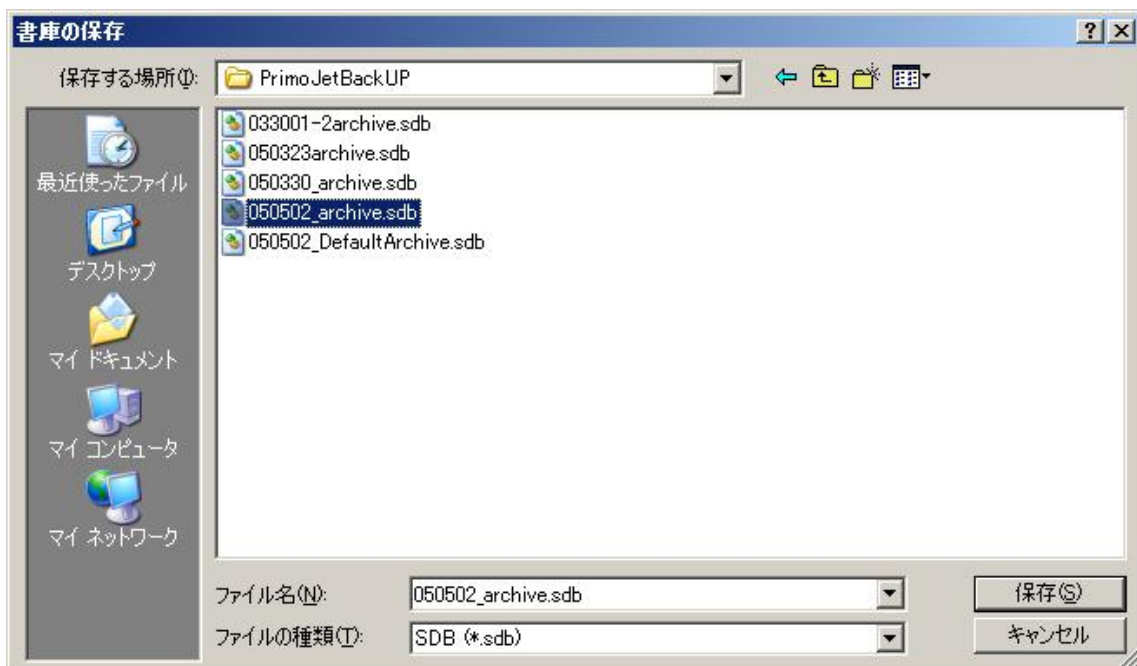
2. 書庫メニューの[File]→[全てのバックアップを実行する]を選択します。



3. 保存する場所を選択し、名前を入力します。

名前は「050502_archive.sdb」など保存した日付がわかるようにしておく便利です。

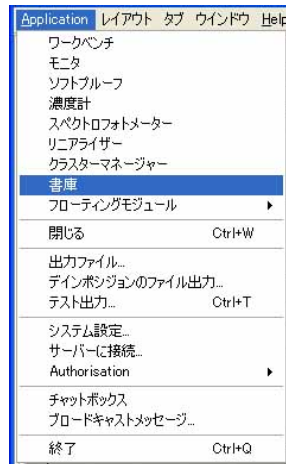
CD-R/DVD-R 等の外部メディアへの保存もします。



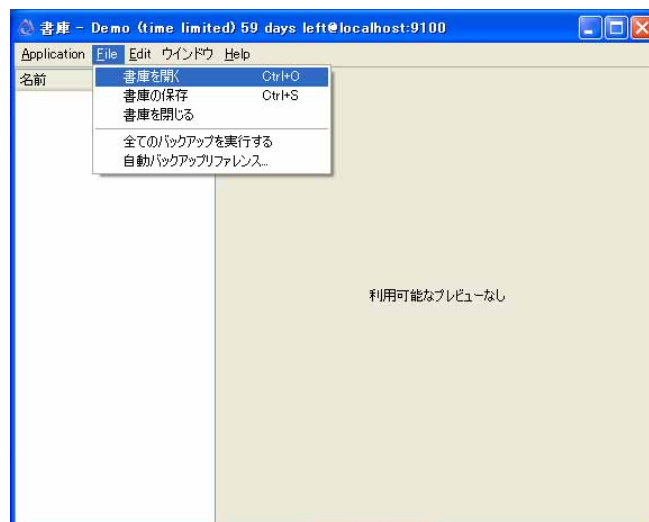
(2) リストア方法

誤ってページ設定等を削除した場合、あるいは何らかの原因でセットアップデータが機能しなくなった場合は次の方法で回復できる場合があります。

1. [ワークベンチ] → [Application] → [書庫] を選択します。



2. 書庫メニューの [File] → [書庫を開く] で、バックアップデータ (050502_archive.sdb など) を選択します。
これによりデータの一覧が表示されます。



3. [Edit] → [データベースに追加] → [全ての書庫] で全てのデータタイプを追加します。
データの上書きをするかどうかの確認メニューが表示された場合は、[全て上書き] を選択します。



4. 書庫メニューをクローズします。

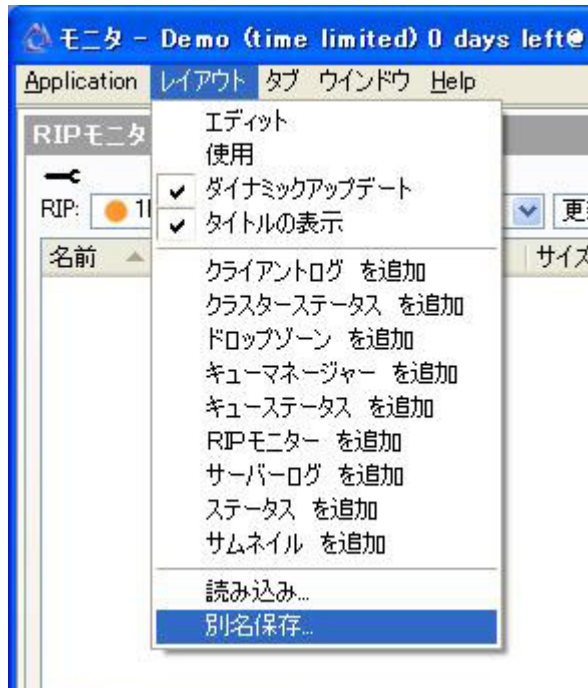
モニタレイアウトのバックアップとリストア

1. バックアップ方法

PRIMOJET のモニター画面上に表示する項目 (RIP モニター、キューマネージャー等) をバックアップします。

[モニター] → [レイアウト] → [別名保存] を選択し、名前をつけて保存します。

CD-R / DVD-R 等の外部メディアへの保存もします。



2. リストア方法

[モニター] → [レイアウト] → [読み込み] を選択し、保存しておいたファイルを読み込みます。

ホットフォルダーのバックアップ

PRIMOJET で設定しているホットフォルダーをフォルダーごとバックアップします。

例) [ワークベンチ] → [RIP] → [1bitTiff] を選択し、パスで設定されているフォルダーの親フォルダーをバックアップします。この例では、C:/Primojet_Dropfolder をバックアップします。

